

新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応について第4報

～2回目接種、彦根・大津キャンパス～

滋賀大学保健管理センター所長 山本祐二

2021.10.19 発行

【対象と方法】 滋賀大学彦根キャンパス（9月14～17日）および大津キャンパス（9月21～23、25日）の接種会場で2回目のモデルナ社製ワクチンの接種を受けた方のうち、滋賀大学の学生・教職員1,816名を対象に、副反応についてのWEBアンケートを実施しました。期日までに回答のあった517名（回答率28.5%）分を集計しました（ただし男女別集計ではその他1名を除いた）。

【2回目接種後の副反応について】

何らかの副反応があったと回答した割合は97.5%（504名）と1回目の87.8%より増加しました。2回目接種後に何らかの副反応があった人の90.3%が2回目の副反応の方が重いと回答しました。2回目は発熱がほぼ必発（20.4→89.6%）し、頭痛（21.4→61.9%）が顕著に増え、半分以上の人が薬を使用していました。ほとん

表1. 回答者の内訳

		全体		学生		職員	
		人数	年齢	人数	年齢	人数	年齢
性別	男性	271	27.1	198	21.5	73	42.5
	女性	245	23.8	210	20.6	35	42.8
	その他	1	22.0	1	22.0		
総計		517	25.5	409	21.2	108	42.6

どの副反応は9割が当日か翌日に出現し、持続期間は2日間前後であることは1回目と同様でした。発赤・紅斑を生じた割合も増加（9.8→16.1%）しました。1週間前後に発赤・紅斑を生じる「モデルナアーム」は2回目では減少（4.1→1.2%）しましたが、教職員の女性に多い（5.7%）ことは1回目と同様でした。

表2. 副反応発症割合、症状別発症割合、発症日、症状持続日数

症状		全体 (%)	学生 (%)	教職員 (%)	有症状者の発症割合 (%)		症状の持続日数 (日)	薬使用 (%)
					当日	翌日		
副反応あり		97.5	97.3	98.1				
2回目副反応重い		90.3	89.2	94.3				
接種部位の痛み		84.9	86.3	79.6	70.7	24.6	2.5	11.4
接種部の腫れ		44.5	42.8	50.9	50.0	43.0	2.7	7.8
発熱 (↑↑↑)		89.6	89.2	90.7	49.0	50.3	1.9	62.0
頭痛 (↑)		61.9	63.1	57.4	38.1	55.9	2.2	52.2
筋肉痛		47.0	46.2	50.0	60.1	37.4	2.2	13.6
悪寒		45.8	46.0	45.4	57.8	40.1	1.5	32.5
疲労		44.7	39.6	63.9	48.1	49.4	2.4	10.0
関節痛		34.8	33.0	41.7	42.2	56.1	2.1	23.3
発赤・紅斑	全期間	16.1	13.7	25.0	38.6	38.6	4.0	3.6
	5-10日発症 (男、女)	1.2 (0.4、2.0)	0.7 (0、1.4)	2.8 (1.4、5.7)	5-10日目 13.8		6.5	
嘔気・嘔吐		7.4	8.1	4.6	50.0	42.1	1.5	18.4
リンパ節の腫れ・痛み		7.0	5.6	12.0	22.2	58.3	2.3	13.9

* mRNA コロナワクチン接種後に心筋炎・心膜炎を発症する例が報告されています。2回目接種後の若年男性に多く、軽症で6日以内に後遺障害なく治癒しています。新型コロナウイルス感染症に伴う心筋炎・心膜炎の方がはるかに頻度は高く、ワクチン接種によるものは極めて稀です。ワクチン接種後に胸痛・息切れ・動悸などが生じる場合、医療機関に相談してください。なおワクチン接種後の心筋炎の報告は、ファイザー社製に比べモデルナ社製ワクチンによるものが多かったことから、厚生省は10月15日付で10-20代の男性でモデルナ社製ワクチン接種を予約している場合、希望すれば2回目からでもファイザー社製を選択できる旨を通知しました（個人で会場予約が必要、予約の詳細はコロナワクチンナビ <https://v-sys.mhlw.go.jp/>を参照）。